

MD COS・WPF-M ふた 締付方法

- ご使用の前に必ずこの説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
- 適用機種 : MD COS (掃除口付ソケット)、WPF-M (掃除口付満水試験伸縮継手)
- ご注意

ふた用ボルトが輸送中に緩む場合がありますので、通水試験前、又は竣工前には、必ずふた用ボルトの締付トルクのチェックをお願いします。

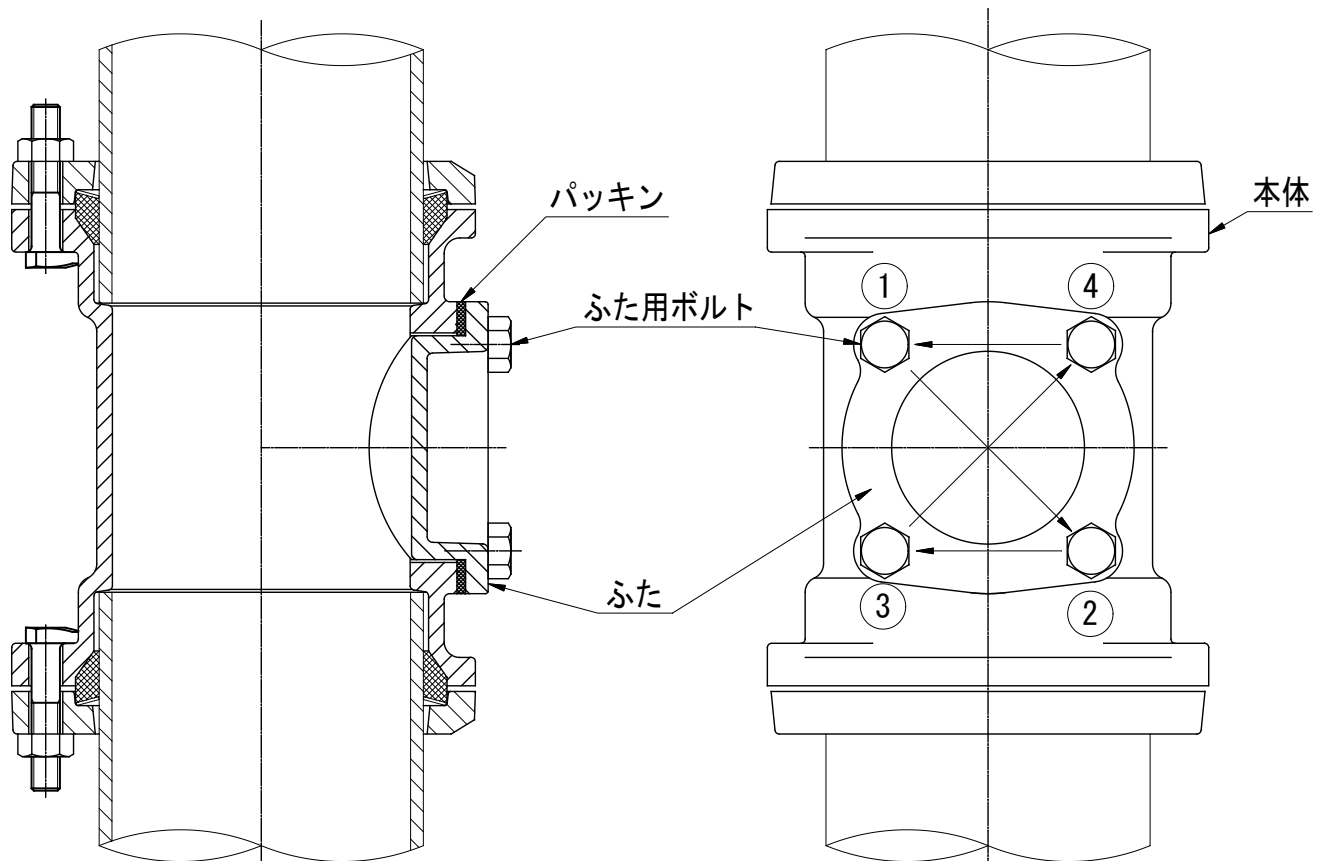
ふた用ボルトは片締めにならないよう均等に締付けて下さい。不均一に締付けると漏水の可能性があります。推奨締付トルクは下記の表を参照して下さい。また、推奨締付トルクを越えて過度に締め付けると本体、ふた、パッキンの破損につながりますので、ご注意をお願いします。

推奨締付トルク

呼び	推奨締付トルク [N・m]
2	8
2 ¹ / ₂ 、3、4	10
5、6	12

締付手順

- 1) ふたと本体の間にパッキンがある事を確認する。
- 2) ふた用ボルトが回らなくなるまで手で仮止めする。
- 3) トルクレンチを使用して推奨締付トルクになるまでふた用ボルトを締付ける。
 ご注意：ふた用ボルトは推奨締付トルクになるまで一気に締め付けしないで下さい。
 ①～④の順番を守り2～3回に分けて締付けて下さい。



※図はMD COS